

光触媒(NFE2)の質問

① 何年効果があるでしょうか？

膜そのものは20年以上の耐久性がありますが、素材の耐久性や掃除頻度等の環境に強く依存しますので「4～5年程度の耐久性はある」という表現が無難です。

② 剥がれたコーティング剤が口に入っても問題ないでしょうか？

一般的には問題ないです。食品安全衛生上の「食品包装ラップ」級の認証は得ております。

③ 空気中の菌・ウィルスは殺菌するのでしょうか？コーティング剤に触れて初めて殺菌効果が生じるのでしょうか？

床や壁面に塗布した膜が空中を浮遊する菌を殺すことは不可能ですが、たとえば加湿器等と組み合わせると浮遊する菌を水蒸気で捕捉して壁面や床に落とし除菌することで可能になります。臭気も同じでそれで即効性が得られます。

④ 透明ガラスに噴霧するとどうなるのでしょうか？

白濁します。光触媒の酸化チタンがそもそも白色顔料ですから避けられない現象ですが、今酸化タングステンに替えて開発中ですのでしばらくお待ち下さい。

⑤ 噴霧しての施工ではどれぐらいで乾くのでしょうか？

季節に依らず室内では30分程度、1時間以内には乾燥します。

⑥ 床を早く乾かす方法はありますか？

ヒートガンやジェットヒーターを用いる手もありますが、エアコンをフル稼働で十分に間に合います。

⑦ 噴霧作業前に壁面の掃除は必要でしょうか？埃が目立たない程度なら掃除は不要でしょうか？

目に見える汚れを除く程度のかんたんな清掃で十分です、殺菌は光触媒がします。

証 明 書	
No. 0-200009621001 2020年6月16日	
大塚硝子株式会社 株式会社 ケミカル・テクノロジー 職	
一般財団法人 高分子試験センター 〒177-0082 東京都板橋区成井田1-5-3 TEL: 03-6398-1111 (受付時間: 9:00~17:00)	
貴社持参の試料についての試験結果は下記のとおりであることを証明します。	
記	
品 名	NFE2
試験方法	食品衛生法・食品、添加物の残留基準（昭和34年厚生省告示第370号） 残留基準に適合した以外の合成着色料の検出又は等価品 【試験条件：平成25年厚生労働省告示第245号】 溶出条件：使用温度が100℃以下でのみ
試験年月日	2020年6月16日
試験結果	
試 験 項 目	試 験 結 果
材質別性	
鉛	適合する
カドミウム	適合する
残留試験	
重金属（鉛として）	適合する
有機溶剤抽出試験	適合する
上記結果は食品衛生法・食品、添加物の残留基準（昭和34年厚生省告示第370号）に適合する。	

⑧ 噴霧作業前に床面の掃除機掛けは必要でしょうか？

上に準じます。

⑨ 噴霧作業前にドアノブやスイッチプレートの除菌(アルコールか次亜塩素酸水)を他社はしているでしょうか？

上に準じます、していないと思います。施工会社はともかく他メーカーはば一つと吹き付けるだけで付着の確認もしていませんので遙かに無責任です。

⑩ 剥離する時はどうするのでしょうか？

アルコールでかんたんに拭き取れますので逆に施工後はアルコールでの除菌作業をしないようにご注意ください。理論的にもする必要はなく水拭きで十分ですので。

⑪ ルミテスターsmart で直ぐに測定出来るにはどうするのでしょうか？

別紙をご参照下さい。根本的に使い方を間違えている方が大半です。その間違った使い方を堂々とホームページに乗せている業者もいますね。

⑫ 外構部のコンクリート塀(ブロック塀)やコンクリート床に NFE2 を塗布するには刷毛・ローラー・噴霧器どれが宜しいでしょうか？

屋外では飛散を防ぐためにローラーをお勧めします。インターロッキングにもお勧めします。

⑬ 塗布・噴霧してはいけない材質はありますか？

一部の FRP やシリコンシーラントには接着しにくいので推奨プライマー等をご用意しています。

⑭ 室内での光の強さはどの程度必要なのでしょうか。

消臭と殺菌・抗ウィルスでは必要な光量が根本的に異なります。

消臭は光触媒自体が能動的に臭気分子を分解せねばならないので常時室内光(太陽光の 1/100 以下)では馬力不足で、時々太陽光の助けが必要で、カーテンや窓辺のカーペット等へ施工するのが有効です。しかし殺菌・抗ウィルスでは光触媒は銅イオンを発生させるための黒



子の役割ですから微弱でも反応していればいいのです。目安はソーラー電卓です。これのソーラーパネルは色素増感という光触媒反応で電気を作る装置ですから「ソーラー電卓が使えるくらいの室内の明るさがあれば大丈夫」となります。